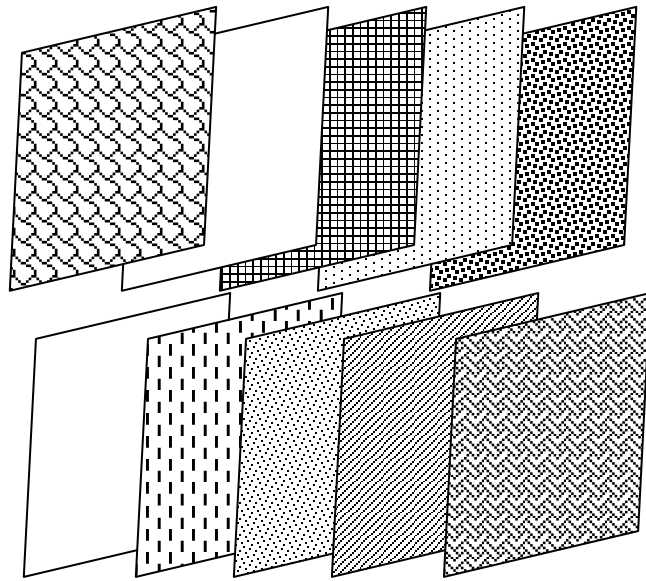


要

覧

平成25年度



石川県立図書館

目 次

1	沿 革	1
2	平成25年度運営方針及び重点事項	6
3	当初予算の概要	7
4	組織と職員	7
5	事 業	8
6	平成24年度利用実績	12
7	資料所蔵状況	13
8	ホームページコンテンツ	13
9	特殊文庫一覧	14
10	主要刊行物	15
11	委 員	16
12	関係団体	17
13	条例及び利用規程	18
14	施設・設備	25

1 沿革



明治45年1月 開館当時



明治末年から大正にかけての児童閲覧室



昭和24年10月 復旧竣工

- 明治12年 10月 石川県勸業博物館内に図書室設置、前田家蔵書3万余冊を中心に公開
- 明治13年 1月 夜間開館（10時まで）を開始
- 明治13年 8月 県内有志者蔵書寄託により一般公開
- 明治41年 2月 石川県巡回書庫を設置
- 明治41年 9月 前田家の希望により蔵書移譲を議決し、勸業博物館図書室を閉室
- 明治43年 11月 石川県立図書館の設立が通常県議会で可決
- 明治44年 1月 石川県巡回書庫を廃止
- 明治44年 4月 本館建築工事着工
- 明治45年 1月 17日開館式を挙
23日より一般閲覧を開始（蔵書12,200冊）
- 大正元年 11月 巡回書庫を再開
- 大正 4年 8月 大正天皇御大典記念事業として、記念館新築と本館増改築工事着工
- 大正 5年 8月 御大典記念館落成式を挙
- 大正 9年 9月 書庫増改築工事着工、翌年1月工事完成
- 大正11年 1月 工場巡回書庫を開始
- 大正11年 4月 寺院巡回書庫を開始
- 大正13年 1月 東宮殿下御成婚記念事業とし「県人文庫」を設立
- 大正13年 10月 第1回県図書館週間を開始
- 昭和 2年 9月 児童図書館外貸出を開始
- 昭和 2年 10月 図書の郵送貸出を開始。石川県児童研究会を設立
- 昭和 4年 2月 石川県図書館協会を設立
- 昭和 4年 5月 特別閲覧室を一般閲覧室別室として一般閲覧者に開放
- 昭和 5年 4月 巡回文庫の効率的活動を図るため、市町村立図書館で組合文庫を組織
- 昭和 8年 4月 読書相談簿を目録室に備付け、前日質問に翌日回答を開始
- 昭和 9年 10月 木谷吉次郎氏寄付の青少年文庫を5町村に開設、月1回読書指導を開始
- 昭和14年 2月 石川県図書推薦委員会を創設
- 昭和16年 5月 巡回文庫40か所設定
- 昭和22年 4月 石川県読書指導委員会発足
- 昭和22年 7月 勤労者文庫を設置
- 昭和23年 7月 七尾分館を設置
- 昭和23年 11月 隣接の商品陳列館の火災で類焼
- 昭和23年 12月 小松分館を設置
- 昭和24年 2月 石川県立図書館復旧工事着工決定
- 昭和24年 4月 自動車文庫を組織
- 昭和24年 10月 石川県立図書館竣工
- 昭和24年 11月 落成式挙、開館
- 昭和25年 6月 自動車文庫巡回を開始
- 昭和25年 7月 珠洲、輪島、穴水、中島、羽咋、富来、河北、松任、能美、加賀に分館設置
- 昭和25年 8月 「石川県中央図書館」と改称
- 昭和25年 11月 図書館協議会を開催
- 昭和26年 5月 「第1回石川県図書館大会」を開催
- 昭和26年 7月 鶴来、鹿西に分館設置
- 昭和27年 10月 開館40周年記念行事を開催
- 昭和30年 10月 青少年巡回文庫18か所を設置
- 昭和32年 9月 「第1回石川県公共図書館研究集会」を開催
- 昭和34年 6月 指定PTA母親文庫を設置



能登島を初めて走る初代《ともしび号》



第53回全国図書館大会



こどもしつテープカット

- 昭和35年 6月 石川県読書推進運動協議会発足
- 7月 石川県読書会連絡協議会発足
- 昭和39年 1月 自動車文庫「ともしび号」巡回を開始
- 昭和40年 4月 石川県公共図書館協議会を設立
- 昭和41年 3月 「石川県立図書館」と改称
- 5月 石川県社会教育会館完成、石川県立社会教育センターと併設で開館
- 10月 「第1回婦人読書研究会」を開催
- 昭和42年 7月 「第1回読書サークルを結ぶつどい」を開催
- 8月 十冊文庫運営研究会を開催
- 10月 定例休館日（毎週火曜日）を廃止し開館
- 11月 「第53回全国図書館大会」を開催（8～10日）
- 昭和43年 6月 「第1回青年読書研究会」を開催
- 昭和45年 9月 図書館法施行20周年記念を契機に「石川県読書グループ調査」を実施
- 10月 「母と子の読書相談所」を開設
- 昭和46年 4月 「ともしび子ども文庫」を設置
- 昭和47年 2月 「第1回親子読書研究集会」を開催
- 5月 「親子文庫」を新設
- 8月 石川県読書会連絡協議会再発足
自動車文庫改め移動図書館「ともしび号」を更新
- 昭和49年 4月 古文書課を新設、県内所在古文書史料の調査を開始
- 昭和52年 2月 「日本図書館協会公共図書館部会視聴覚分科会研究集会」を開催
- 昭和54年 6月 加能史料編さん事業を開始
- 昭和55年 8月 団体貸出文庫を新設
- 昭和56年 11月 「第13回全国移動図書館研究集会」を開催（26～27日）
- 昭和57年 12月 増改築工事完成
組織機構を一部改編し、分館を廃止、館内奉仕課を「閲覧課」、館外奉仕課を「普及課」と改称、児童室を「こどもしつ・児童図書研究室」とし、隣接して「よみもの室」を新設
石川県立図書館開館70周年記念式典を挙（12月9日）
- 昭和58年 9月 「北陸公共図書館コンピュータ化推進協議会」を発足、加盟
- 昭和59年 4月 「加能史料編さん室」を設置
- 10月 金沢工業大学ライブラリー・センターのLINKIT-IRの端末装置を設置、オンライン情報検索の運用実験を開始
- 昭和61年 2月 「石川マーク」（郷土資料機械可読目録）の作成に着手
- 3月 「古文書課」を廃止
- 5月 石川県社会教育会館開館20周年式典、ならびに記念行事を実施
- 昭和62年 3月 親子文庫事業を廃止
- 11月 石川県立図書館機能活性化検討委員会を発足、新県立図書館構想を検討
- 昭和63年 6月 石川県教育センターの「石川教育情報ネットワーク」実施に伴い、「石川マーク」の検索サービスを開始
- 平成元年 3月 石川県立図書館機能活性化検討委員会が『石川県立図書館の大綱（中間報告書）』を作成
- 平成 2年 11月 石川県立図書館機能活性化検討委員会が『石川県立図書館整備基本構想（報告）』を作成、21日石川県教育委員会教育長に提出
- 平成 3年 4月 移動図書館「ともしび号」を廃止、「協力車」を導入して県下市町村立図書館・公民館（図書室）への巡回サービスを開始



第24回児童に対する図書館奉仕全国研究集会



知事、南京図書館訪問



石川県図書館情報ネットワーク稼動



「ライブラリーネットいしかわ」運用開始

- 平成 3年 9月 「第24回児童に対する図書館奉仕全国研究集会」を開催
- 平成 4年 1月 石川県立図書館開館80周年記念事業特別展「貴重本・稀本展」等を開催
- 4月 「加能史料編さん室」を「史料編さん室」に改め、資料課史料係を廃止
「こどもしつ・児童図書研究室」を「子どもの本のひろば」と改称
- 9月 いしかわの21世紀をひらく『新石川県立図書館プラン』を作成
- 平成 5年 4月 石川県立図書館電算システム化事業に着手
- 10月 故川口久雄博士の蔵書が恒子夫人より寄贈、「川口文庫」と命名
- 平成 6年 4月 閲覧室を大幅に模様替えし開架図書を増冊、「よみもの室」を廃止
- 9月 石川県立図書館電算システム設計委託検討委員会を設置（委員8名）し、「石川県立図書館電算システム基本計画」等を審議、検討
- 10月 「平成6年度全国公共図書館奉仕部門研究集会」を開催（21～22日）
- 11月 特別講座講演・対談「鈴木大拙・西田幾多郎その思想と交流」を開催
- 平成 7年 4月 館内に電算委員会を設置（資料・閲覧調査・ネットワーク・システム各部会）、電算システムの開発計画を検討、基本・詳細設計を実施
- 11月 谷本知事、中国江蘇省南京図書館を訪問、図書館交流について合意
- 平成 8年 3月 図書館情報ネットワーク研究委員会（委員：市町村立図書館職員等10名）を設置、ネットワーク・システムの詳細を検討
- 10月 石川県社会教育会館開館30周年記念式典挙行ならびに記念行事を実施
- 平成 9年 4月 「石川県図書館情報ネットワーク」システム始動式を挙（1日）、稼動
電算化にともない、企画協力課、閲覧課、調査相談課に改組。史料編さん室に県史部門を新設し、「加能史料担当」「県史担当」に改組
- 6月 県立図書館第4代館長中田邦造氏の胸像除幕式を挙（中田邦造生誕百年記念事業）
- 9月 「平成9年度東海北陸地区公共図書館研修・研究集会（東海北陸地区公共図書館研究集会）」を開催（8～12日）
- 10月 江蘇省南京図書館職員2名が視察来訪
県立図書館職員2名が南京図書館視察訪問、相互資料交換開始（3月）
- 平成10年 3月 「CD-ROM検索マルチメディアのひろば」を開設
- 9月 ロシア・イルクーツク州へ、石川県ミッションとして県立図書館職員1名が参加し、イルクーツク図書館との交流について協議
- 平成11年 3月 県立図書館の蔵書50万冊と19市町立図書館の平成7年以降に購入した図書約30万冊をインターネットで検索する「ライブラリーネットいしかわ」の運用開始
- 10月 江蘇省南京図書館職員2名を研修受入（25～30日）
ロシア・イルクーツク図書館と相互資料交換開始
- 平成12年 3月 県立看護大学附属図書館、加賀市立図書館とのインターネット横断検索システムの試験運用開始
- 10月 県立図書館職員1名南京図書館研修・調査訪問
- 11月 「全国公共図書館整理部門研究集会」を開催（1～2日）
- 平成13年 1月 新聞原紙、雑誌バックナンバー等を県庁出羽町分室書庫へ移動
- 3月 横断検索システムに、小松市立図書館、輪島市立図書館、山中町立図書館、志雄町立図書館、押水町立図書館、田鶴浜町立図書館、鹿島町立図書館が参加
- 10月 故蔵月明氏の蔵書が子息巨水氏より寄贈、「月明文庫」と命名
- 12月 江蘇省南京図書館職員2名を研修受入（17～23日）



写真展「石川県立図書館の90年」



90周年記念「加賀は天下の書府」展

- 平成14年
- 1月 石川県立図書館開館90周年を迎え、写真展、レコードコンサート等の記念事業を実施
 - 3月 横断検索システムに、金沢市立図書館、七尾市立図書館、羽咋市立図書館、根上町立図書館、内灘町立図書館、津幡町立図書館、鳥屋町立図書館が参加
 - 4月 図書館システムの更新
 - 9月 石川県立図書館開館90周年記念講演会「加賀藩創生前後の加賀・能登」開催
 - 7月 小中学校、幼稚園および保育所等を対象に「スクールカード」による貸出を開始
 - 10月 石川県立音楽堂交流ホールで石川県立図書館開館90周年記念「加賀は天下の書府」展を開催(8～11日)
「平成14年度東海北陸地区公共図書館研究集会」を開催(9～10日)
県立図書館職員1名南京図書館研修・調査訪問
- 平成15年
- 3月 新聞原紙、雑誌バックナンバー等を県広坂庁舎文書庫へ移動
 - 4月 県立社会教育センター「おもちゃ・うたライブラリー」を図書館へ移管
図書館ホームページの一部の英語版作成公開
 - 7月 併設されていた県立社会教育センターが県広坂庁舎1号館に移転
 - 8月 ライブラリーサロン開設
 - 11月 「平成15年度東海北陸地区図書館地区別研修」を開催(11～14日)
韓国正読図書館職員3名来訪、中国南京図書館職員2名研修受入
- 平成16年
- 3月 横断検索システムに、寺井町立図書館、かほく市立高松図書館、鹿西町立図書館が参加
 - 7月 館内2・3階部分一部を書庫に転用、大型図書等を移動
 - 10月 北陸地区県立図書館長会が韓国正読図書館を視察・訪問、当館職員1名参加
 - 11月 日本図書館協会地方講習会開催
- 平成17年
- 3月 横断検索システムに、野々市町立図書館、穴水町立図書館が参加
 - 4月 相互貸借資料の搬送を宅配便とした。1階の101書庫内に協力業務準備室を設置
- 平成18年
- 2月 国立国会図書館総合目録ネットワークヘデータ提供
 - 3月 中国江蘇省文化庁と南京図書館職員、2名が視察に来訪
横断検索システムに能美市立辰口図書館、輪島市立門前図書館、県立大学図書・情報センター、金沢大学附属図書館が参加
 - 9月 行政支援サービス開始
- 平成19年
- 3月 電算システム更新
本の検索、予約、貸出状況確認が携帯電話でできるサービスを開始
利用者用インターネット端末設置
遠隔地返却利用サービス開始
横断検索システムに七尾市立中島図書館、珠洲市立中央図書館、かほく市立七塚図書館、かほく市立宇ノ気図書館、白山市立松任図書館、白山市立美川図書館、志賀町立富来図書館、北陸先端科学技術大学院大学附属図書館が参加
 - 4月 「おもちゃ・うたライブラリー」を「ブックスタートルーム」に改称
- 平成20年
- 4月 「生活情報ひろば」の開設
 - 10月 県立学校(高等学校、特別支援学校、県立中学校)対象に学校図書館支援サービスを開始
「ティーンズの本棚」を開設
- 平成21年
- 1月 ホームページ上の検索サービス「石川県内新聞記事共同データベース」、「地域資料ライブラリー」を試行開始
 - 3月 横断検索システムに中能登町立鹿島図書館、中能登町立鳥屋図書館、中能登町立鹿西図書館が参加
 - 4月 「石川県子ども読書月間」を定める
 - 11月 「平成21年度東海北陸地区公共図書館研究集会」を開催(19～20日)



子どもの本研究コーナー開設

- 平成22年 9月 「子どもの本研究コーナー」を開設
日本図書館協会地方講習会開催
- 10月 児童書庫公開
児童書庫内の案内・整理等のボランティアを募集
- 12月 「平成22年度東海北陸地区図書館地区別研修」を開催
(7～10日)
- 平成23年 1月 北陸地区県立図書館長会「アジアの豊かな文化を体感しよう！」を開催
- 2月 「北陸4県・県立図書館所蔵貴重資料交流展示会」を開催
- 4月 小中学校対象のスクールカードを高校、特別支援学校対象の学校図書館支援サービスに統合
- 5月 横断検索システムに金沢市立金沢海みらい図書館が参加
- 12月 当館所蔵の「延宝金沢図」が県有形文化財に指定
- 平成24年 2月 県立図書館所蔵貴重書展を開催
- 4月 横断検索システムに能登町立中央図書館、柳田教養文化館が参加
- 7月～ 3月 「図書館活用講座」(「図書館入門講座」「知的書評合戦ビブリオバトルin石川県立図書館」等)を開催
- 8月 「学校読書ボランティアハンドブック」を発行
- 8月～10月 「学校読書ボランティア入門講座」を開催
- 平成25年 3月 電算システム更新
ホームページ上に「デジタル版『石川県史』、延宝金沢図」を公開
県内相互貸借協定館を結ぶ図書館ポータルサイトを開設
メールマガジン配信を開始

2 平成25年度運営方針及び重点事項

運営方針

- (1) 県民の学習、調査・研究活動を支援するために、各種図書資料等の収集整備と地域資料の収集及び編纂を行い、各種データベースやレファレンス機能を充実させる。
- (2) 市町立図書館への協力支援体制を強化し、県全域にわたる図書館サービスの向上を目指す。
- (3) 市町立図書館、大学図書館、県外図書館等、県内外の各種図書館や関係機関と連携し、情報ネットワークの充実を図る。
- (4) 「石川県子ども読書活動推進計画」に基づき、関係機関と連携して子どもの読書活動を積極的に推進する。
- (5) 県立図書館の持つ様々な機能や役割を広く県民に周知するために広報に努める。

重点事項

(1) 資料の整備拡充

- ・県民の学習を支援するため、必要な基本図書ならびに地域関係資料等の収集を拡充する。
- ・デジタル資料の整備拡充を図る。
- ・『加能史料』等を編纂・刊行する

(2) 資料の活用とレファレンス・サービスの拡充

- ・収集資料の書誌・索引・目次情報等のデータを整備し有効活用を図る。
- ・各種データベースを利用し、レファレンス・サービスを拡充する。
- ・配架やテーマ展示の工夫により、利用環境の整備を図る。

(3) 県民の読書活動の推進

- ・県民の生涯にわたる読書や調査研究活動を支援する。

(4) 市町立図書館の活動への支援

- ・相互貸借図書の宅配便による県全域搬送サービスを行う。
- ・市町立図書館を支援するために職員が定期的に巡回する。
- ・市町立図書館職員に対する研修を実施する。

(5) 相互協力体制の充実

- ・市町立図書館および図書館関係団体との連携を強化し、図書館サービスの推進に努める。
- ・県内大学図書館や東海北陸地区公共図書館等との相互協力を拡充する。
- ・県内市町立図書館・大学図書館との横断検索システムの整備充実を図る。

(6) 子どもの読書活動の推進

- ・「石川県子ども読書月間」の周知を図り、子どもの読書活動を積極的に推進する。
- ・乳幼児・児童・青少年向け図書や研究書等の収集・利用環境整備に努める。
- ・子どもの読書等に関する各種行事・講座・研修を実施する。

(7) 学校図書館支援の推進

- ・「学校図書館支援サービス」の利用拡充に努め、児童・生徒の読書活動を推進する。
- ・児童・生徒の読書に携わる人を対象に「学校読書ボランティア入門講座」を実施し、活動を支援する。

(8) 県立図書館の機能、役割の周知

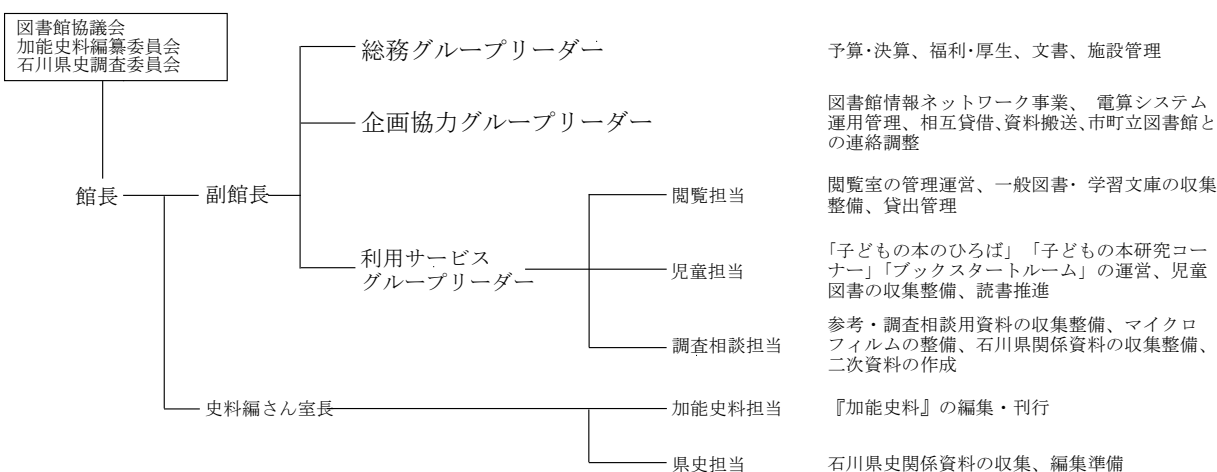
- ・各種広報活動を通して、県立図書館の機能や役割を紹介し、利用を促進する。

3 当初予算の概要

項 目	予算額(千円)
1 管理運営費	53,291
2 資料充実費	29,412
3 図書館事業費	12,442
合 計	95,145

4 組織と職員

組 織



職 員

総数 44名
(うち司書有資格者 25名)

区分	館長	副館長	室長	担当課長	主幹	専門員	司書主査	所主査	司書主任	司書	嘱託	臨時	計	うち司書有資格者
館長	1												1	
副館長		1											1	
総務グループ				1		3						1	5	
企画協力グループ					1	3			1	1	1	1	8	4
利用サービスグループ					2	2	3	1	1	3	9		21	20
史料編さん室			(1)	2		2					4		8	1
計	1	1	(1)	3	3	10	3	1	2	4	14	2	44	25

()は嘱託で内数

5 事 業

平成 24 年度主要事業実施概要

事 業 名	期 日	参 加 者 等	場 所	内 容
石川県図書館大会	11月 7日	図書館関係者等 223名	白山市鶴来総合文化会館クレイン	テーマ：「図書館の力・本の力～地域とともに考える～」 記念講演：「新しい社会の到来と図書館の役割」 講師：大串 夏身
講座 「いま図書館がおもしろい！ －図書館活用術を探る－」 (青少年総合研修センターと共催)	9月 7日	一般県民、図書館職員、読書会会員 40名	県青少年総合研修センター	講演：「子どもと本が会おう～図書館へ行こう～」 講師：田中 共子
読書アドバイザー養成講座	6月 23日 6月 30日 7月 7日	一般県民 読書会会員 136名	県立図書館等	第1回講演：「鈴木大拙の青春」講師：松田章一 第2回講演：「幻想を育む街・金沢～三島由紀夫・古井由吉 吉田健一の文学～」講師：寺田達也 第3階講演：歴史文学を巡って～平家物語を中心に～」 講師：村井加代子
図書館活用講座 「図書館入門講座」 「ビブリオバトル」 「ビジネス支援講座」	7月 12日 8月 30日 11月 10日 7月 29日 11月 18日 3月 17日 9月 15日	一般県民 5名 一般県民 125名 一般県民 9名	県立図書館	県立図書館の様々な機能や活用方法を紹介し、県民が県立図書館を効果的に利用し、日々の活動に役立てられるようにする。
はじめての古文書 －古文書解読入門講座－	5月～10月 2コース 各10回	一般県民、修了者 64名	県立図書館	古文書の解読や郷土史研究に必要な知識習得のための講義・実習。
講座「『加能史料』はいま」	7月 15日 12月 9日	一般県民 208名	県立図書館	「加能史料」編纂を通して得られた成果を公開し、県民への理解を図る。
ワークショップパネルシアター制作	6月 16日	教育関係者 図書館職員 一般県民 32名	県立図書館	パネルシアター制作に必要な知識習得のための講義・実習。
ミュージアムウィーク協賛事業 初心者のためのインターネット入門講座	10月 1日	一般県民 5名	県立図書館	図書館の資料検索、インターネットによる情報検索について簡単に解説し、図書館を上手に使う方法を学ぶ。
ミュージアムウィーク協賛事業 講演会	10月 7日	一般県民 140名	県立図書館	県民の読書活動の推進のために講演会を開催する。
おはなし玉手箱	第2,第4 火曜日	乳幼児・保護者 218名	県立図書館	乳幼児からの読書への理解を深めるために、絵本の読みきかせや、わらべうた、パネルシアターなどを行う。また、親子が絵本等を通して楽しい時間を共有し、コミュニケーションを深める。
石川県子ども読書月間記念講演会	4月 21日	一般県民 56名	県立図書館	子どもたちの心豊かで健全な成長を図るため、子どもの本や読書について学び、知識や技術を深める。
「こどもの日」図書館記念行事	5月 5日	小学生・保護者 一般県民 17名	県立図書館	図書館探検隊、子ども図書館員を実施し身近に図書館を感じてもらう。
図書館をたのしもう	7月 21日 8月 21日	小学生 41名	県立図書館	図書館で、子供たちが科学あそびや工作などを楽しむことを通して、本に親しみ、図書館を楽しむ機会を持つ。
おはなしのタペ	8月 6日～8日	幼児・小学生 保護者 144名	県立図書館	ろうそくの明かりの下で、昔話や創作童話の語りを聞く。

語りを楽しむグリムの昔話	5月12日	小学生 一般県民 30名	県立図書館	グリム童話200年を記念して、グリムの昔話の語りを聞いて楽しんでもらう。
学校読書ボランティア入門講座	8月23日 9月1日 9月9日 9月26日 10月10日 10月21日	一般県民 272名	県立図書館 七尾サンライ フプラザ 能美市根上総 合文化会館	学校読書ボランティアおよび関心のある方に必要な知識・技術の習得を図る
『加能史料』の編纂	『加能史料 戦国X I』の編纂・刊行			
県史編纂	『石川県年表 平成編 二』編集 『石川県史資料 近世編(12)』『諸士系譜 五』の編纂・刊行 「石川県史だより」(51・52合併号)発行			
「館報」の発行	「いしかわ-石川県立図書館報」(306~308号)			
資料展示	4月~5月	「グリムの世界へようこそ! グリム童話誕生200年」展		
	6月~7月	能登国大田文の世界展		
	8月~9月	中谷宇吉郎展		
	10月	翻訳を楽しむ		
	11月	タイタニック号沈没100年		
	12月	加賀大乘寺の文化財と歴史		
	1月~3月	文学賞・出版文化賞展		

図書館国際交流	中国江蘇省南京図書館、ロシア・イルクーツク州立図書館との間で、歴史・文化・経済等の資料交換を行うことにより、相互理解を深め、友好交流を図る。
図書館情報ネットワーク	蔵書情報のデータベース化、貴重資料のデジタル化、県内公共図書館との横断検索システム拡充のほか、大学図書館、他県立図書館等とのネットワークの拡大、各種データベースの利用促進を図る。
情報検索提供サービス	新刊図書情報、県立図書館蔵書情報等によるほか、国立国会図書館、国立情報学研究所等の各種データベースのオンラインによる情報提供を図る。

関連事業

本を読む仲間のつどい	9月30日	読書会員	能美市立辰口 図書館	読書グループの研修
	10月14日		かほく市立中 央図書館	

平成 25 年度主要事業計画概要

事業名	期日	参加者等	場所	内容
石川県図書館大会	11月7日	図書館関係者等	石川県立金沢西高等学校	図書館関係者が一堂に会し、当面する諸問題を研究協議する。講演、功労者表彰、分科会研究討議等
講座 「いま図書館がおもしろい！ －図書館活用術を探る－」 (青少年総合研修センターと共催)	9月6日	一般県民、図書館職員、読書会会員	県青少年総合研修センター	読書は、生涯学習を進めるうえで欠かせないものである。日常生活において本や情報をどのように活用するかについて、講義とワークショップにより学習する。
図書館活用講座 「図書館長による図書館入門講座」 「図書館見学会」 「月曜読書サロン ぶち読」 「あたまイキイキ音読サロン」 「知的書評合戦ビブリオバトル in 石川県立図書館」	第3月曜日 第1月曜日 第2月曜日 最終月曜日 随時	一般県民	県立図書館	県立図書館の様々な機能や活用方法を紹介し、県民が県立図書館を効果的に利用し、日々の活動に役立てられるようにする。
読書アドバイザー養成講座	6月22日 6月29日 7月6日	一般県民 読書会会員	県立図書館等	講義や見学を通して、石川県の文学について学び、読書アドバイザーを育成する。
はじめての古文書 －古文書解読入門講座－	5月～10月 2コース 各10回	一般県民	県立図書館	古文書の解読や郷土史研究に必要な知識習得のための講義・実習
講座「『加能史料』はいま」	11月下旬	一般県民	県立図書館	「加能史料」編纂を通して得られた成果を公開し、県民への理解を図る。
おはなし玉手箱	第2,第4 火曜日	乳幼児・保護者	県立図書館	乳幼児からの読書への理解を深めるために、絵本の読みきかせや、わらべうた、パネルシアターなどを行う。また、親子が絵本等を通して楽しい時間を共有し、コミュニケーションを深める。
石川県子ども読書月間記念講演会	4月20日	一般県民	県立図書館	子どもたちの心豊かで健全な成長を図るため、子どもの本や読書について学び、知識や技術を深める。
図書館をたのしもう	5月5日 7月27日	小学生	県立図書館	図書館で、子どもたちが図書館クイズや工作などを楽しむことを通して、本に親しみ、図書館を楽しむ機会を持つ。
おはなしのタペ	8月7日～9日	幼児・小学生 保護者	県立図書館	ろうそくの明かりの下で、昔話や創作童話の語りを聞く。
学校読書ボランティア入門講座	7月3,11日 9月4,19日 10月9,16日	一般県民	県立図書館 白山市鶴来総合文化会館クレイン 県立生涯学習センター能登分室	学校読書ボランティアおよび関心のある方に必要な知識・技術の習得を図る。
『加能史料』の編纂	『加能史料 戦国XII』の編纂・刊行			
県史編纂	『石川県年表 平成編 式』編集 『石川県史資料 近世編(13)』『諸土系譜 六』の編纂・刊行 「石川県史だより」(53号)発行			
「館報」の発行	「いしかわー石川県立図書館報」(309～311号)			

資料展示	4月～5月	生誕100年新美南吉の世界
	6月	薬師寺の歴史と文化財
	7月～8月	出雲大社・伊勢神宮 遷宮の年
	9月	未定
	12月～1月	未定
	2月	未定
	3月	文学賞・出版文化賞展

図書館国際交流	中国江蘇省南京図書館、ロシア・イルクーツク州立図書館との間で、歴史・文化・経済等の資料交換を行うことにより、相互理解を深め、友好交流を図る。
図書館情報ネットワーク	蔵書情報のデータベース化、貴重資料のデジタル化、県内公共図書館との横断検索システム拡充のほか、大学図書館、他県立図書館等とのネットワークの拡大、各種データベースの利用促進を図る。
情報検索提供サービス	新刊図書情報、県立図書館蔵書情報等によるほか、国立国会図書館、国立情報学研究所等の各種データベースのオンラインによる情報提供を図る。

6 平成24年度利用実績

(1)室別利用人数

区分	閲覧室	子どもの本のひろば	子どもの本 研究コーナー	ブックスター トルーム	自習室	ライブラリー サロン	読書会等 会議室利用	合計
利用人数	112,309人	26,324人	602人	7,205人	57,060人	32,722人	5,536人	241,758人
前年度比	87%	167%	92%	91%	97%	103%	—	97%

(2)貸出冊数

①対象別貸出冊数

貸出対象	個人	読書グループ (学習文庫)	学校		図書館 (相互貸借)	その他	合計
			小・中学校	県立高校ほか			
冊数	134,953	9,006	2,631	638	8,807	33	156,068
前年度比	92%	104%	158%	80%	96%	275%	93%

②分類別貸出冊数(カウンターで貸出した冊数)

区分	閲覧室	子どもの本の ひろば	合計	前年度比
総記	5,037	938	5,975	93%
哲学	5,318	378	5,696	94%
歴史	9,628	971	10,599	97%
社会科学	13,538	1,131	14,669	94%
自然科学	7,619	2,658	10,277	99%
工学	8,270	1,162	9,432	97%
産業	3,388	487	3,875	92%
芸術	12,788	17,661	30,449	91%
語学	1,537	305	1,842	108%
文学	29,555	8,910	38,465	89%
郷土	2,934	81	3,015	90%
その他	2,540	1,475	4,015	61%
合計	102,152	36,157	138,309	91%

※県内公共図書館へ貸出した学習文庫、相互貸借は含まない

(3)参考相談利用件数

区分	口頭	電話	文書等	合計	うち図書館
件数	10,411件	863件	161件	11,435件	100件
前年度比	93%	30%	83%	81%	85%

(4)資料複写利用数

区分	白黒	カラー	マイクロフィルム	合計
枚数	65,146枚	1,345枚	2,388枚	68,879枚

(5)「ホームページ」利用統計

アクセス 件数	トップページ		蔵書検索件数	
		206,992件		498,640件

(6)図書館協力業務状況

資料搬送 業務	対象館数	資料搬送数	
		図書	学習文庫
		48館	60,044冊
		73,781冊	

図書館支援 業務	対象館数	巡回数
	37館	36回

7 資料所蔵状況

(平成25年3月末日現在)

(1)蔵書等所蔵資料

蔵書	791,374冊	
特殊文庫	29文庫	整理未完了のため冊数未確定
マイクロフィルム	5,870(新聞10種4,551巻、文書・記録607巻、他712)	
その他資料	パネリアター364点 布絵本88点 タペストリー50点	

購入雑誌232誌 購入新聞17誌 CD・ROM493点 レコード2,003枚

(2)平成24年度年間受入冊数

区分	購入	寄贈	合計	前年比
基本・一般図書	8,916	6,341	15,257	87%
児童図書	2,366	1,193	3,559	140%
読書普及図書	0	230	230	63%
合計	11,282	7,764	19,046	93%

(3)分類別増加冊数

(平成25年3月末日現在)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	合計
基本・一般図書	1,015	752	1,901	3,708	1,140	1,483	1,000	1,634	235	2,389	15,257
児童図書	65	33	172	158	299	133	92	1,654	40	913	3,559
読書普及図書	0	20	0	20	0	0	0	10	0	180	230
合計	1,080	805	2,073	3,886	1,439	1,616	1,092	3,298	275	3,482	19,046

(4)分類別除籍冊数

(平成25年3月末日現在)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	合計
基本・一般図書	47	35	122	219	95	75	30	128	47	75	873
児童図書	4	0	14	3	32	5	0	52	5	25	140
読書普及図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	51	35	136	222	127	80	30	180	52	100	1,013

(5)分類別蔵書冊数

(平成25年3月末日現在)

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	合計
基本・一般図書	64,060	38,013	87,061	134,007	46,091	44,281	41,849	56,560	10,074	96,183	618,179
児童図書	3,439	1,027	4,977	4,691	9,502	2,860	1,594	33,302	1,340	34,296	97,028
読書普及図書	1,641	1,829	3,079	6,443	2,728	2,209	905	7,358	462	49,513	76,167
合計	69,140	40,869	95,117	145,141	58,321	49,350	44,348	97,220	11,876	179,992	791,374

8 ホームページコンテンツ

(平成25年3月末日現在)

名称	号数・更新頻度	内容
石川県内図書館所蔵新聞総合目録	随時	石川県内図書館で所蔵している新聞および保存期間の一覧
石川県内新聞記事共同データベース	随時	石川県内の公共図書館が、各地域の情報を収集して作成しているデータベース。北國新聞・北陸中日新聞・朝日新聞・毎日新聞・読売新聞・産経新聞の記事見出しを収録
石川県関係人物文献検索	随時	石川県に関係の深い人々について書かれた文献や出典が検索可能
石川県関係雑誌記事検索	随時	石川県内で出版された雑誌の記事を検索
調べもののリンク集	随時	調べものに役立つ各種サイトへのリンク集
資料のご紹介	随時	新着図書、ベストリーダー、ベスト予約、おすすめ資料、各種ブックリスト、各種所蔵資料のリスト
デジタル図書館	随時	「金沢の芝居番付」「絵図・錦絵」「ATLAS NOUVEAV」「加賀藩の侍帳」「能登遊記」等、当館所蔵の貴重図書の紹介
県立図書館の刊行物	随時	「いしかわ-石川県立図書館報」、「石川県関係新着資料案内」、「石川県史だより」、「加能史料」など刊行物のご案内
子どものページ	随時	子ども向けのホームページ
子どもの読書に関わる人のページ	随時	公共図書館、学校図書館、子ども文庫等で子どもの読書活動に関わる方へのページ
県内図書館情報	随時	県内公共図書館に関する情報のページ

*蔵書検索、利用案内、行事案内等は除く

9 特殊文庫一覧

文庫名(ゴシック体)は蔵書目録刊行済みのもの

1. 藩学校蔵書 幕末から明治初年、藩の洋式諸学校で使用された兵書医書など洋書約100冊、うち蘭書80冊。
2. 真館文庫 十村文書281点記録152冊、文書130通、絵図1枚。 ※真館家十村役鹿島郡武部村
3. 森田文庫 森田柿園自筆本・収集本等約250点850冊。
※森田平次(号柿園1823-1908)前田家書籍旧記取調主任
4. 村松蔵書 村松標左衛門の本草農書関係稿本5点33冊、植物標本集22冊。
※村松標左衛門(1762-1841)(富来)本草研究家藩産物方植物主付
5. 饒石文庫 中橋和之創立私設図書館饒石文庫(剣地)旧蔵書5,103冊。
※中橋和之(1845-1927)明治政府の官吏 ※私設図書館閉鎖に伴い昭和41年継承
6. 小幡文庫 江戸～明治初年の武家文書及び能楽茶道関係資料文書・記録815点板木21面(寄託資料)。
※小幡和平元第十二国立銀行頭取
7. 李花亭文庫 国史国文関係漢書3,902冊洋書95冊雑誌3種47冊。
※藤岡作太郎(1870-1910)元東京帝国大学教授国文学者
8. 関口文庫 江戸時代の和算関係刊本写本45冊。 ※関口開(1841-84)数学者
9. 田中文庫 江戸時代の和算天文関係文献593冊。
※田中鉄鉄吉(1861-1945)元旧制第四高等学校教授郷土数学史の研究者
10. 富田文庫 自筆稿本自筆写本等19点(寄託資料)。 ※富田景周(1736-1818)旧加賀藩士
11. 吉本文庫 吉本次郎兵衛発行の開化新聞、所蔵品、吉本関係資料約40点。
※吉本次郎兵衛(1831-92)新聞発行者
12. 河崎文庫 和書340冊文書37点。 ※河崎家旧大聖寺藩士
13. 三田村文庫 郷土資料等430点。 ※三田村四朗(1896-1964)
14. 福中文庫 図書866冊雑誌2,419冊。 ※福中都生子詩人(津幡町出身)
15. まめがら文庫 図書1,151冊雑誌185点新聞27種会議資料1,075点。
※中島栄治(1903-79)元野々市町長
16. 大沢文庫 和書1,457点2,515冊洋書1,977点2,651冊テキスト274点小冊子・和洋抜刷140点
逐次刊行物173点。(※大沢衛(1904-80)金沢大学名誉教授 金沢美術工芸大学長 日本ハーディ協会長
17. 枝家文書 文書1,227点。 ※枝権兵衛(石川郡坂尻村)
18. 長崎文庫 主に山岳関係図書309冊雑誌40点(旧第四高等学校旅行部発行の山岳誌「BERG=HEIL」1～13号、日本山岳会発行「山岳」第1年～第62年、「日本山岳会会報」第1～第257号等を含む)。
19. 旧宮腰町酒屋家文書 文書113点旧宮腰町(現金沢市金石)の町役人を勤めた旧家酒屋平左衛門家の古文書特に貴重なものに「宮腰惣居屋敷打立之図」「元禄年間宮腰町絵図」がある。
20. 川口文庫 図書約15,000冊(国書、漢籍を含む)学術雑誌約4,000冊、平安朝漢文学史研究の大家、故川口久雄博士の旧蔵書で、日本の物語文学古典籍など貴重書を多く有する。
21. 中西文庫 前石川県知事中西陽一氏旧蔵書約3500冊、政治関連図書を多く有する。
22. 山口家文書 石川県指定有形文化財古文書2,421点、未指定古文書1,151点計3,572点山口家は代々、白山麓幕府領の庄屋役・長百姓役等を勤めた家柄。資料は、時代的に江戸期以前から明治までに及ぶ。
23. 伊藤家文書 石川県指定有形文化財古文書3,273点。門前町「伊藤家」は、十村役をつとめた家柄。租税、農林水産開発のほか、藩内でも例の少ない針金鍛冶。漆稼ぎなどの貴重な資料を有する。
24. 本多政均関係文書 金沢藩執政(藩臣最高職)本多政均の暗殺と本多家中の仇討をめぐる一連の資料310点。
25. 龍潭文庫 大乘寺第68世住職、松本龍潭氏の寄贈図書。仏教関係中心に約2,500冊。うち和書800冊。
26. 月明文庫 藩政時代を中心とした俳諧資料約2,300点のコレクション。加賀能登の俳書も数多く含む。
27. 辻家貸本文庫 明治から大正にかけて出版された、加賀騒動に材を取った貸本小説など約450冊。
28. 古澤家資料 利家譜代の家臣である加賀藩士古澤家に伝わる古文書350点、和書60冊。
29. 勝尾文庫 児童文学者勝尾金弥氏の寄贈図書。勝尾氏が研究のため収集した資料約400冊。

10 主要刊行物

(昭和50年2月以降のもの、但し蔵書目録を除く。)

文書目録

『石川県内古文書所在目録』(孔版)	昭和50年
『能登羽咋郡二所宮村 政氏家文書目録』	〃
『白山麓島村 山口家・杉原家文書目録』	昭和51年
『能登輪島 上梶家文書目録』	昭和52年
『白山麓島村 諸家文書目録』	昭和53年
『平島家文書目録』	〃
『加賀鶴来 枝権兵衛家文書目録』	昭和54年
『能登羽咋 桜井平秋家文書』	昭和55年
『能登志賀 平家文書目録』 『能登門前 伊藤家文書目録』	昭和56年
『能登珠洲上戸村 真頼家文書目録』	昭和57年
『能登珠洲 友貞家文書目録』	昭和58年
『加賀松任 青木家文書目録』	昭和60年
『石川県内古文書所在目録Ⅱ』	昭和61年

その他主なもの

『石川県郷土資料総合目録』	昭和52年
『加賀藩初期の侍帳の索引』(孔版)	昭和53年
『郷土人雅号索引Ⅰ』(孔版)	昭和54年
『李花亭文庫目録』	昭和55年
『花岡虎三氏寄贈 名家短冊目録』	昭和56年
『加能史料 奈良・平安Ⅰ』	昭和57年
『石川県立図書館七十年のあゆみ』	昭和58年
『加能史料 平安Ⅱ』	昭和60年
『石川県郷土資料総合目録 追録版』 『大沢文庫目録』	昭和61年
『加能史料 平安Ⅲ』	昭和62年
『加能史料 平安Ⅳ』	平成元年
『饒石文庫目録』 『学習文庫目録 累積版』	平成 3年
『加能史料 鎌倉Ⅰ』 『まめがら文庫目録』	平成 4年
『加能史料 南北朝Ⅰ』 『真館家文書目録 小幡家文書目録』	平成 5年
『学習文庫目録 追録版』	平成 6年
『加能史料 鎌倉Ⅱ』 『森田文庫目録』	〃
『加能史料 南北朝Ⅱ』	平成 7年
『学習文庫目録 追録版(2)』	平成 8年
『加能史料 南北朝Ⅲ』 『川口文庫目録』	平成 9年
『石川県史資料 近代篇(24)』	〃
『加能史料 戦国Ⅰ』	平成10年
『石川県史資料 近代篇(25)』	平成11年
『加能史料 室町Ⅰ』 『学習文庫目録 追録版(3)』	〃
『加能史料 戦国Ⅱ』 『石川県史資料 近世篇(1)』	平成12年
『石川県史資料 近世編(2)』	平成13年
『石川県史資料 近世編(3)』 『加能史料 室町Ⅱ』	平成14年
『加能史料 戦国Ⅲ』 『石川県史資料 近世篇(4)』 『月明文庫目録』	平成15年
『加能史料 戦国Ⅳ』	平成16年
『石川県年表 平成篇 壺』 『石川県史資料 近世篇(5)』	平成17年
『加能史料 室町Ⅲ』 『学習文庫目録 追録版(4)』	〃
『加能史料 戦国Ⅴ』	平成18年
『石川県史資料 近世篇(6)』 『加能史料 室町Ⅳ』	平成19年
『加能史料 戦国Ⅵ』 『石川県史資料 近世篇(7)』	平成20年
『石川県史資料 近世篇(8)』	〃
『加能史料 戦国Ⅶ』	平成21年
『石川県史資料 近世篇(9)』	〃
『加能史料 戦国Ⅷ』	平成22年
『石川県史資料 近世篇(10)』	〃
『加能史料 戦国Ⅸ』	平成23年
『石川県史資料 近世篇(11)』	〃
『加能史料 戦国Ⅹ』	平成24年
『石川県史資料 近代篇(12)』	〃
『加能資料 XI』	平成25年

1 1 委 員

県立図書館協議会委員

H25. 6. 現在

氏 名	役 職
生田 好成	内灘町立図書館長
久川 裕恵	石川県読書連絡協議会副会長
○ 小杉 善嗣	(株)金沢シール代表取締役会長
宮下 真由美	石川県P T A連合会副会長
志村 由紀子	石川子ども文庫連絡会代表
中板 睦子	石川県婦人団体協議会副会長
高田 良宏	金沢大学総合メディア基盤センター准教授
篠原 恵美子	石川県学校図書館協議会長
吉道 悦子	金沢工業大学教授

○印は会長

(50音順)

加能史料編纂委員

H25. 6. 現在

氏 名	役 職
木越 祐馨	七尾市文化財保護審議会委員
北西 弘	石川県文化財保護審議会委員
黒川 高明	大正大学名誉教授
佐藤 孝之	東京大学史料編纂所教授
瀬戸 薫	富山高等専門学校教授
橋本 政宣	東京大学名誉教授
林 譲	東京大学史料編纂所教授
◎ 本岡 三千郎	石川県地域史研究振興会顧問

◎印は委員長

(50音順)

石川県史調査委員

H25. 6. 現在

氏 名	役 職
小林 忠雄	北陸大学未来創造学部教授
五味 武臣	金沢大学名誉教授
中野 節子	元金沢大学教授
見瀬 和雄	金沢学院大学文学部教授

(50音順)

1 2 関係団体

団体名	設立年	代表者	目的及び主な内容（構成機関）
石川県図書館協会	昭和4年4月	浅田 秀雄	本県図書館活動の振興、図書館大会の開催/図書及び図書館に関する調査研究/資料の出版など（公共・大学・学校・専門図書館等 6団体、63館）
石川県公共図書館協議会	昭和40年4月	浅田 秀雄	県内公共図書館相互の連携を緊密化、図書館活動の活発化、研修会の開催/情報・資料の収集交換/功労者・永年勤続者の表彰等（県・11市・8町・44館）
石川県読書会連絡協議会	昭和47年8月	勝尾 金弥	県内読書会が連絡提携し、相互の親睦と読書会活動の進展、地区読連協と地区読書会の連絡提携/機関誌の発行/研修会の開催等（地区読書会連絡協議会及び読書グループ 211）
石川県読書推進運動協議会	昭和35年6月	勝尾 金弥	県民の読書活動の推進と奨励、調査研究/読書週間行事の開催/読書推進運動貢献団体及び個人表彰/読書推進運動資料の刊行（公共図書館・読書会・PTA・書店組合等8団体）
石川郷土史学会	昭和28年8月	浅田 秀雄	郷土史の総合研究の推進とその発展を図る、研究会誌の刊行/研究発表会の開催/展覧会・講演会の開催/史跡巡りの実施（個人会員約120名）
(財)真柄教育振興財団	平成元年9月	真柄 宏司	地域住民の生涯の学習の振興と地域社会の発展に寄与、真柄読書推進賞の授与/真柄文庫の設置/読書活動支援事業/講演会の開催
石川県地域史研究振興会	平成3年12月	木下 公司	本県の歴史研究に寄与、地域史史料の調査研究/会誌の発刊
石川史書刊行会	昭和57年8月	本岡 三千郎	石川県関係史書の刊行及び地域史研究の発展に寄与、史書出版/会誌の発行/地域史研究の普及事業等
加能地域史研究会	昭和52年4月	宇佐美 孝	史料調査及び研究活動を通じて、地域史研究の前進をはかる/会報の刊行/部会活動・研究例会の開催（個人会員約100名）

1 3 条例及び利用規程

○学校以外の教育機関等設置に関する条例

(昭和 32 年 3 月 27 日条例第 14 号)

[沿革] 昭和 36 年 12 月 12 日条例第 46 号、38 年 4 月 1 日第 17 号、・・・(中略)・・・平成 18 年 2 月 28 日第 20 号、19 年 3 月 22 日第 35 号、7 月 4 日第 52 号改正

(設置)

第 1 条 地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条第 1 項、図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 10 条、博物館法(昭和 26 年法律第 285 号)第 18 条及び地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号)第 30 条の規定により、県に学校以外の教育機関等を設置する。

(名称、位置及び事業内容)

第 2 条 前条の教育機関等の名称、位置及び事業内容は、次のとおりとする。

名称	位置	事業内容
石川県立図書館	金沢市	図書館法第 3 条各号に掲げる事項に関すること。

(他略)

(職員)

第 3 条 教育機関等に長、専門的職員、事務職員、技術職員その他の職員を置く。

(管理の委託)

第 4 条 知事は、地方自治法第二百四十四条の二第三項の規定により、財団法人石川県埋蔵文化センターに石川県埋蔵文化センターの管理を委託する。

(委任)

第 5 条 この条例に定めるもののほか、教育機関等に置かれる職員の職の設置その他運営管理について必要な事項は、別に定める。

附 則

1 この条例は、公布の日から施行する。

2 石川県立図書館設置条例(昭和 25 年石川県条例第 34 号)は廃止する。

附 則(平成 19 年 7 月 4 日条例第 52 号)

この条例は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

○石川県立図書館管理規則

(昭和 40 年 3 月 31 日教育委員会規則第 11 号)

[沿革] 昭和 41 年 3 月 31 日教育委員会規則第 7 号、9 月 30 日第 14 号、42 年 10 月 24 日第 16 号、…(中略)・・・平成 15 年 3 月 31 日第 3 号、平成 19 年 3 月 29 日第 5 号改正

石川県中央図書館管理規則の全部を改正する規則をここに公布する。

石川県立図書館管理規則

(趣旨)

第 1 条 石川県立図書館(以下「図書館」という。)の管理運営については、法令その他別に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(館務の分掌)

第 2 条 館長は、館務の分掌を定め、所属職員に分掌を命ずるものとする。

(管理の責任者)

第 3 条 館長は、図書館の施設設備の管理を統括し、その整備に努めなければならない。

2 館長は、前項の施設設備の管理を所属職員に分任させ、その取扱責任者を定めなければならない。

(教育財産の管理)

第 4 条 前条に定めるもののほか、教育財産の管理に関する事項は、別に定めるところによる。

(開館時間)

第 5 条 図書館の開館時間は、午前 9 時から午後 8 時(日曜日及び土曜日並びに子どもの本のひろば及びブックスタートルームにあっては、午後 5 時)までとする。

(休館日)

第 6 条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に定める休日
- (2) 毎月末日
- (3) 12 月 29 日から 12 月 31 日まで並びに 1 月 2 日及び 1 月 3 日
- (4) ばく書期間(4 月及び 9 月中にそれぞれ約 10 日間)
(開館時間の変更等)

第 7 条 館長は、前 2 条の規定にかかわらず、必要と認めるときには石川県教育委員会(以下「教育委員会」という。)の承認を得て、臨時に開館時間を変更し、又は臨時に休館することができる。
2 前項の規定により、開館時間を変更し又は休館する場合は、その旨を図書館入口に掲示しなければならない。

(利用の制限)

第 8 条 館長は、次の各号の一に該当する者に対しては、図書館の利用を拒み、又は退去を命ずることができる。

- (1) 利用者に迷惑を及ぼす危険があることが明白と認められる者
- (2) 利用者又は施設設備に被害を与えるおそれのある物品又は動物等を携帯する者
- (3) 館内の秩序を乱すと認められる者
- (4) 前各号のほか館長が不相当と認める者

(資料の利用)

第 9 条 図書館資料(以下「資料」という。)の利用は、無償とする。ただし、資料を亡失又はき損した者は、現品又は相当金額をもって弁償しなければならない。

(利用者の手続)

第 10 条 資料を利用しようとする者は、別に定める手続を経なければならない。

(利用の特定)

第 11 条 館長が適当と認めた者には、資料の利用に関し、特別の便宜を与えることができる。

(資料の複写)

第 12 条 資料の複写を申請しようとする者は、別に定める手続を経るとともに石川県手数料条例(平成 12 年石川県条例第 7 号)別表 88 の項に規定する手数料を前納しなければならない。

2 前項の規定による資料の複写について著作権法(明治 32 年法律第 39 号)の規定に基づく一切の責任は、当該複写を申請した者が負わなければならない。

3 次の各号に掲げる資料については、複写を認めないものとする。

- (1) 取扱上特に不便な資料
- (2) 保存上特別の注意を必要とする資料
- (3) その他館長が特に指定した資料

(資料の受贈及び受託)

第 13 条 館長は、資料の寄贈又は、保管の委託を受けることができる。

(警備及び消防の計画)

第 14 条 館長は、毎年度始めに図書館の警備及び消防の計画を作成し、教育委員会に提出しなければならない。

(雑則)

第 15 条 この規則に定めるもののほか、図書館の管理運営について必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、昭和 40 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 19 年 3 月 29 日教育委員会規則第 3 号)

この規則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

○石川県立図書館利用規程

第1章 総 則

(趣旨)

第1条 石川県立図書館（以下「図書館」という。）の利用については、石川県立図書館管理規則（昭和40年石川県教育委員会規則第11号）及び石川県手数料条例（平成12年条例第7号。以下「石川県手数料条例」という。）に定めるもののほかは、この規程の定めるところによる。

第2章 開架室の利用

(利用の目的)

第2条 閲覧室および子どもの本のひろば・ブックスタートルーム（以下開架室という。）においては、図書館資料（以下資料という。）の利用を目的とする。

(利用の心得)

第3条 開架室を利用しようとするものは、公共の場の利用者として、秩序の維持に協力しなければならない。

2 開架室での飲食および迷惑行為はこれを禁止する。

(閲覧室の利用)

第4条 閲覧室に入室しようとするときは、必要以外の携行品、靴及び袋類を所定の場所に収納しなければならない。

(資料の利用)

第5条 資料の利用は、開架室で行うものとする。

2 開架室の資料は自由に利用することができる。

3 書庫内にある資料は、職員に申請の上、開架室で利用するものとする。

4 資料の利用が終ったときは、速やかに返却するものとする。

第3章 資料の貸出

(貸出を受けることができる者)

第6条 資料の貸出を受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

(1) 石川県内に居住する者

(2) 石川県内に所在する事業所等に勤務する者及び石川県内に所在する学校等に在学する者

(3) 東海北陸地区に居住する者

(4) その他、館長が特に認めた者

(貸出カードの交付)

第7条 資料の貸出を受けようとする者は、貸出カード交付申請書（別記様式第1号）に入し、必要な証明書類を提示し、貸出カードの交付を受けるものとする。

(貸出カード交付申請書記載事項の変更届)

第8条 貸出カード交付申請書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに館長まで届け出なければならない。

(貸出の手続き)

第9条 資料の貸出を受けるときは、貸出カードを添えて、職員に提出するものとする。

2 貸出カードは、記名本人のほかはこれを使用してはならない。

(貸出カードの紛失及び再発行)

第10条 貸出カードを紛失及び汚損したときは、速やかに館長まで届け出なければならない。

2 貸出カードの紛失等により、再発行を受けようとする者は、所定の手続きにより再発行を受けることができる。

(貸出冊数)

第11条 資料の貸出冊数は10冊以内とする。ただし、未返却の資料があるときは、その資料の数を含めたものとする。

(貸出期間)

第12条 資料の貸出期間は、貸出の日から3週間以内とする。

(貸出の一時停止)

第13条 資料を定められた期日を過ぎても返却しないときは、館長は、貸出を一時停止することができる。ただし、天災その他やむを得ない事由があると認めるときは、この限りでない。

(貸出の制限)

第14条 次の各号に掲げる資料は、貸出をしないものとする。

- (1) 辞典、事典、年鑑など、参考図書と定めるもの
- (2) 新聞・雑誌、官報・公報などの逐次刊行物
- (3) 和古書及び古文書・絵図類
- (4) 郷土資料の一部
- (5) 団体貸出用図書
- (6) マイクロフィルム・電子資料等紙媒体以外の資料
- (7) その他、館長が指定する資料

(特別貸出)

第15条 前条の規定にかかわらず、公務、学術研究、その他特別な事情により資料の貸出を受けようとする者は、あらかじめ館長の許可を受け、借用書(別記様式第2号)を提出するものとする。

(遠隔地受取・返却)

第16条 遠隔地に居住する利用者は、資料貸出時に申請することにより、県内の最寄りの図書館に貸出資料を返却することができる。

2 遠隔地に居住する利用者は、インターネットでの申込みにより、県内の最寄りの図書館で受取・返却することができる。

3 受取・返却ができる県内の図書館は別に定める。

4 一部の資料はこのサービスを利用することができない。

第4章 資料の予約

(予約・リクエスト)

第17条 利用者は、所蔵または未所蔵資料の利用を予約することができる。

2 未所蔵資料の予約(以下リクエストという)は、購入または他の図書館からの借受により提供する。

3 リクエストの詳細については「石川県立図書館リクエスト要綱」にしたがう。

4 資料の借受にともない費用が発生した場合は、利用者の負担とする。

(借受資料の利用)

第18条 借受資料の利用は、原則的に資料の所蔵館の定めるところによる。

第5章 団体貸出

(団体貸出)

第19条 石川県内に所在する地域団体その他館長が適当と認める団体（以下「団体」という。）は、学習文庫等の団体貸出を受けることができる。

第20条 団体貸出を受けようとする団体は、石川県立図書館団体利用申請書（別記様式第3号）を館長あて提出し、利用の許可を受けるものとする。

2 石川県立図書館団体利用申請書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに館長まで届け出なければならない。

(貸出期間・冊数)

第21条 貸出期間・冊数は別に定める。

(貸出資料の管理)

第22条 貸出を受けた団体の代表者は、貸出資料の管理について責任を負うものとする。

第6章 公共図書館等への貸出

(対象図書館)

第23条 貸出対象図書館は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 全国の公共図書館・大学図書館等
- (2) その他館長が適当と認めた機関

(貸出の手続き)

第24条 前項に規定する図書館等は、資料の貸出を文書、ファックス、メール、ネットワークシステム等により申込むものとする。

(貸出冊数及び期間)

第25条 貸出冊数及び期間は次の各号に掲げるものとする。

- (1) 貸出冊数の制限はしない。
- (2) 貸出期間は送付期間を含め30日以内とする。ただし、必要が生じたときは、貸出期間中であっても資料の返却を求めることができる。
- (3) 地区等で協定を締結している館（以下、協定締結館という。）の貸出冊数及び貸出期間は、協定にしたがう。

(貸出の制限)

第26条 第14条に定める資料は、貸出をしない。ただし、館長が必要と認めたときは、条件を付して貸出できる。

(借受館の責任)

第27条 借受館は、貸出資料について、当該資料を受領してから図書館が受領するまでの期間、一切の責任を負うものとする。

(損害の賠償)

第28条 借受館は、貸出を受けた資料を紛失又は破損したときは、損害の賠償をしなければならない。

(経費の負担)

第29条 貸出にともなう費用は、協定締結館は、協定にしたがい、それ以外の公共図書館・大学図書館は、全額借受館の負担とする。

第7章 調査相談

(調査相談)

第30条 利用者は、資料の調査について、図書館に依頼することができる。この場合、資料に基づいて調査し、回答するものとする。

(調査相談の受付)

第31条 調査相談の依頼は、口頭のほか、電話、文書、ファックス、メール等によって行うことができる。

(調査相談の回答を行わない事項)

第32条 次の各号に掲げる事項については、調査相談の回答は行わないものとする。

- (1) 古書・美術品等の鑑定及び市場価格の調査
- (2) 懸賞問題等に関する調査
- (3) 身上相談
- (4) 法律相談
- (5) 医療相談
- (6) その他、館長が不相当と認めるもの

第8章 複写及び撮影

(複写の申込み等)

第33条 資料の複写を申込みときは、複写利用申込書(別記様式第4号)に所定の事項を記入して、申込みものとする。

- 2 複写の申込みをしたときは、石川県手数料条例の定めにより料金を支払うものとする。
- 3 資料の複写によって生じた著作権の侵害については、図書館はその責任を負わない。
- 4 館長が、複写することを適当でないと判断した資料の複写は、申込みを断ることができる。
- 5 複写業務の詳細については「石川県立図書館複写利用規定」にしたがうものとする。

(資料の撮影)

第34条 資料を撮影しようとするときは、資料撮影申込書(別記様式第5号)によって申込みものとする。

- 2 資料の撮影によって生じた著作権の侵害については、図書館はその責任を負わない。
- 3 館長が、撮影することを適当でないと判断した資料の撮影は、申込みを断ることができる。

(複写物及び画像の掲載)

第35条 著作権の存在しない資料の複写物等を他の著作物に掲載するときは、文書により申込みものとする。ただし、著作権のある資料についての申込みは、これを受付けない。

第9章 県内学校図書館への資料の提供等

(県内学校図書館への資料の提供等)

第36条 県内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校図書館へは資料の提供等を行なう。なお詳細については「学校図書館支援サービス実施要項」にしたがう。

第10章 補則

(補則)

第37条 この規程に定めるもののほか、図書館の利用に関し必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

- 1 この規程は、平成7年10月1日から施行する。
- 2 この規程は、平成9年4月1日から施行する。
- 3 この規程は、平成17年1月1日から施行する。
- 4 この規程は、平成25年7月1日から施行する。

(別記様式第1号) 「貸出カード交付申請書」

(別記様式第2号) 「借用書」

(別記様式第3号) 「石川県立図書館団体利用申請書」

(別記様式第4号) 「複写利用申込書」

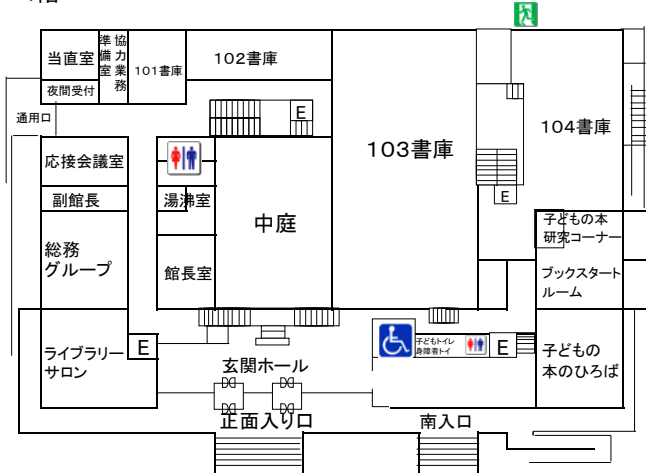
(別記様式第5号) 「資料撮影申込書」

1 4 施設・設備

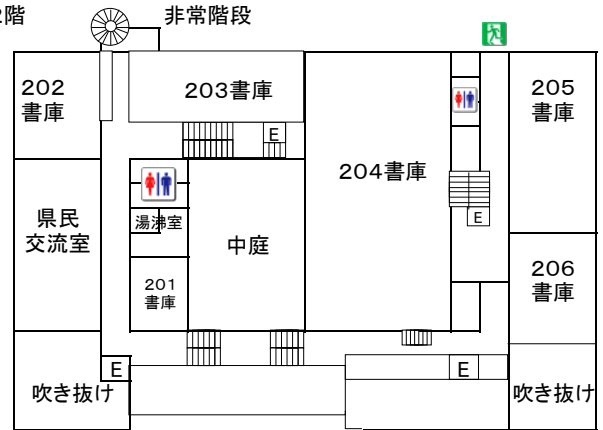
敷地面積	4,663.73 m ²	(福祉総合研修センターと併設)	
建築面積	2,029.14 m ²		
延床面積	9,455.85 m ²		
図書館専用床面積	5,318.45 m ²		
閲覧室	959.32 m ²	収容定員	
子どもの本のひろば	105.00 m ²	一般閲覧室	110名
子どもの本研究コーナー	55.00 m ²	自習室及び自習コーナー	64名
ブックスタートルーム	55.00 m ²	子どもの本のひろば	23名
書庫	2,622.16 m ²	子どもの本研究コーナー	9名
		ブックスタートルーム	10名
フロアー 主要施設		備考	
4階	図書館事務室 喫煙室 電算室 401書庫	業務用端末、プリンター 業務用サーバー等	
3階	閲覧室 多目的ホール 史料編さん室 ボランティア・ルーム 自習室及び自習コーナー 新聞閲覧コーナー 301書庫 302書庫	開架冊数8万5千冊 マイクロフィルム機器、 (リーダープリンター、マイクロリーダー) 電子複写機 ファクシミリ 利用者開放端末 業務用端末 利用者用インターネット端末 新聞 石川県関係資料	
2階	県民交流室 201書庫 202書庫 203書庫 204書庫 205書庫 206書庫	特殊文庫 大型本 人文科学・社会科学部門 社会科学部門 社会科学部門・外国文学	
1階	館長室 副館長室 総務グループ 応接・会議室 子どもの本のひろば 子どもの本研究コーナー ブックスタートルーム ライブラリーサロン 協力業務準備室 101書庫 102書庫 103書庫 104書庫	開架冊数1万2千冊 業務用端末 利用者開放端末 児童図書研究書 開架冊数2千冊 利用者開放端末、業務用端末 開架冊数1千冊 図書等展示コーナー 資料搬送業務・図書館支援業務用 言語部門 学習文庫 人文科学・自然科学・芸術部門 児童図書	
地下1階	B101書庫 B102書庫 B103書庫	雑誌、特殊文庫 雑誌 特殊文庫	
地下2階	貴重書庫 B201書庫	和図書、特殊文庫 洋書、特殊文庫等	

<館内配置図>

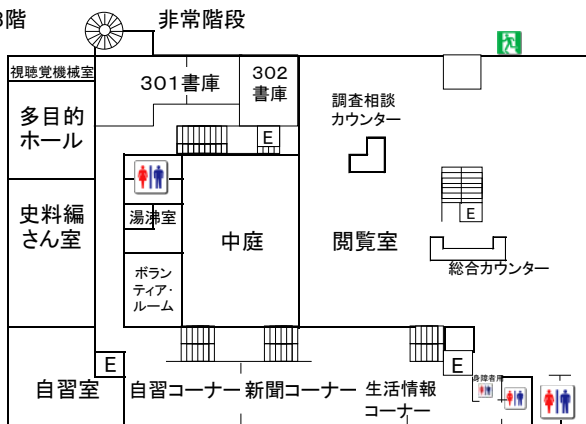
1階



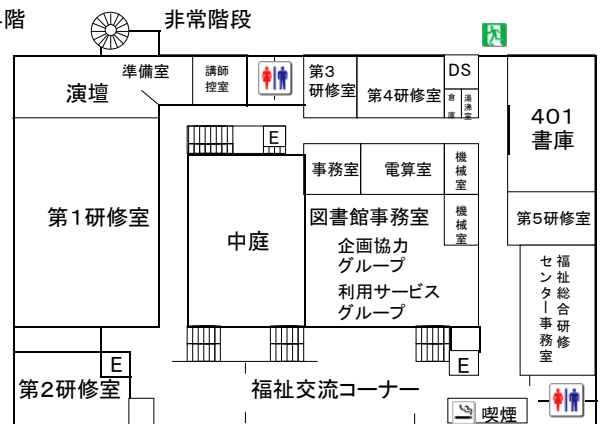
2階



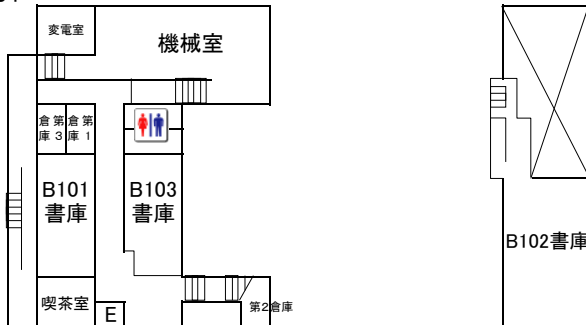
3階



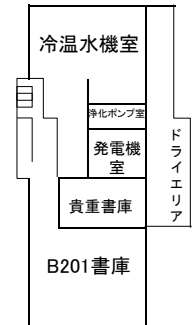
4階



B1



B2



トイレ



喫煙室



非常口



身体障害者仕様トイレ

<開館時間・休館日>

開 館 時 間	休 館 日
<p style="text-align: center;">閱 覧 室</p> <p>石川県関係図書コーナー</p> <p>平 日 午前9時～午後8時</p> <p>土・日曜 午前9時～午後5時</p> <hr/> <p>子どもの本のひろば</p> <p>子どもの本研究コーナー</p> <p>ブックスタートルーム</p> <p>平日、土・日曜</p> <p style="text-align: right;">午前9時～午後5時</p>	<p>毎月月末（土・日曜にあたる場合は開館）</p> <p>国民の祝日・休日（ゴールデンウィークを除く）</p> <p>年 末 年 始</p> <p style="text-align: center;">12月29日～1月3日</p> <p>特別整理期間</p> <p style="text-align: center;">4月、9月</p>

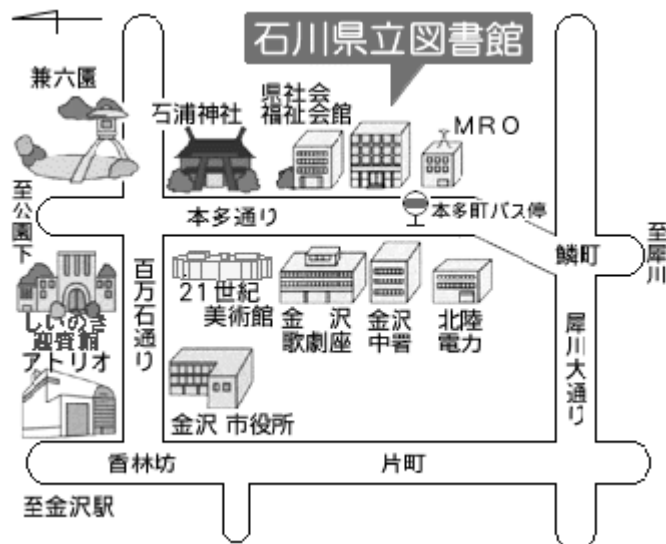
<直通電話>

閱 覧 室	(076)223-9580	企画協力グループ	(076)223-9581
調査カウンター	(076)223-9575	史料編さん室	(076)223-9579
子どもの本のひろば	(076)223-9587	総務グループ	(076)223-9565
ブックスタートルーム	(076)223-9589		
F A X	(076)222-2531		
〃	(076)223-9566		

石川県立図書館 URL <http://www.library.pref.ishikawa.lg.jp>

メールアドレス: library@pref.ishikawa.lg.jp

<案内図>



石川県立図書館要覧

平成25年度

平成25年7月発行

編集・発行 石川県立図書館

〒920-0964 金沢市本多町3丁目2番15号

TEL (076) 223-9581 (企画協力グループ)